

和歌山県、和歌山労働局、和歌山県教育委員会における諸施策の推進につきましては、平素から、格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、県内経済は、ウクライナ情勢や原材料価格の高騰等の影響により、依然として厳しい状況にあります。コロナ禍の収束が現実味を帯び、企業の採用活動がより活発になってきています。そのような中で、県内産業を維持・発展させていくためには、企業と地域の将来を担う若い人材の採用・定着がますます必要となっています。

そのため、和歌山県、和歌山労働局及び和歌山県教育委員会の三者が連携のもと、高校生の適職選択及び県内企業が求める人材の円滑な採用活動をきめ細かく支援し、高校生の県内就職の促進や産業人材の確保に取り組んでいるところです。

特に、令和3年度から導入している「複数応募制」については、多くの企業に御対応いただき、高校生が自らの意思で選択した企業に応募できる環境が整えられつつあります。このことにより、新規高卒者の早期離職の低減につながると期待しています。

今年度は、昨年度に引き続いて就職希望の全ての高校生を対象に、応募前企業説明会を県内4会場で分散開催します。加えてWEB合同企業説明会の開催や、就職情報ポータルサイト「高校生のためのわかやま就職ガイド」で就職関連情報の発信や県内企業の紹介動画を掲載しております。貴団体にはこれらの取組に御理解いただき、引き続き御協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、貴団体の会員の皆様におかれましては、県内企業に就職したいという高校生の希望実現と企業の継続的発展に必要な人材確保のため、早期に求人票を提出いただき、一人でも多くの県内新規高卒者を採用くださいますよう御協力をお願い申し上げます。

さらに、意欲や能力を有する若者に応募の機会を広く提供する観点から、卒業後少なくとも3年以内の既卒者については、新規学校卒業予定者の採用枠に応募できるよう、若者雇用促進法に基づく指針を踏まえた対応を併せてお願い申し上げます。

令和5年5月11日

和歌山県商工会議所連合会会長 様

和歌山県知事

岸 本 周 平



和歌山労働局長

松 浦 直 行



和歌山県教育委員会教育長

宮 崎 泉

